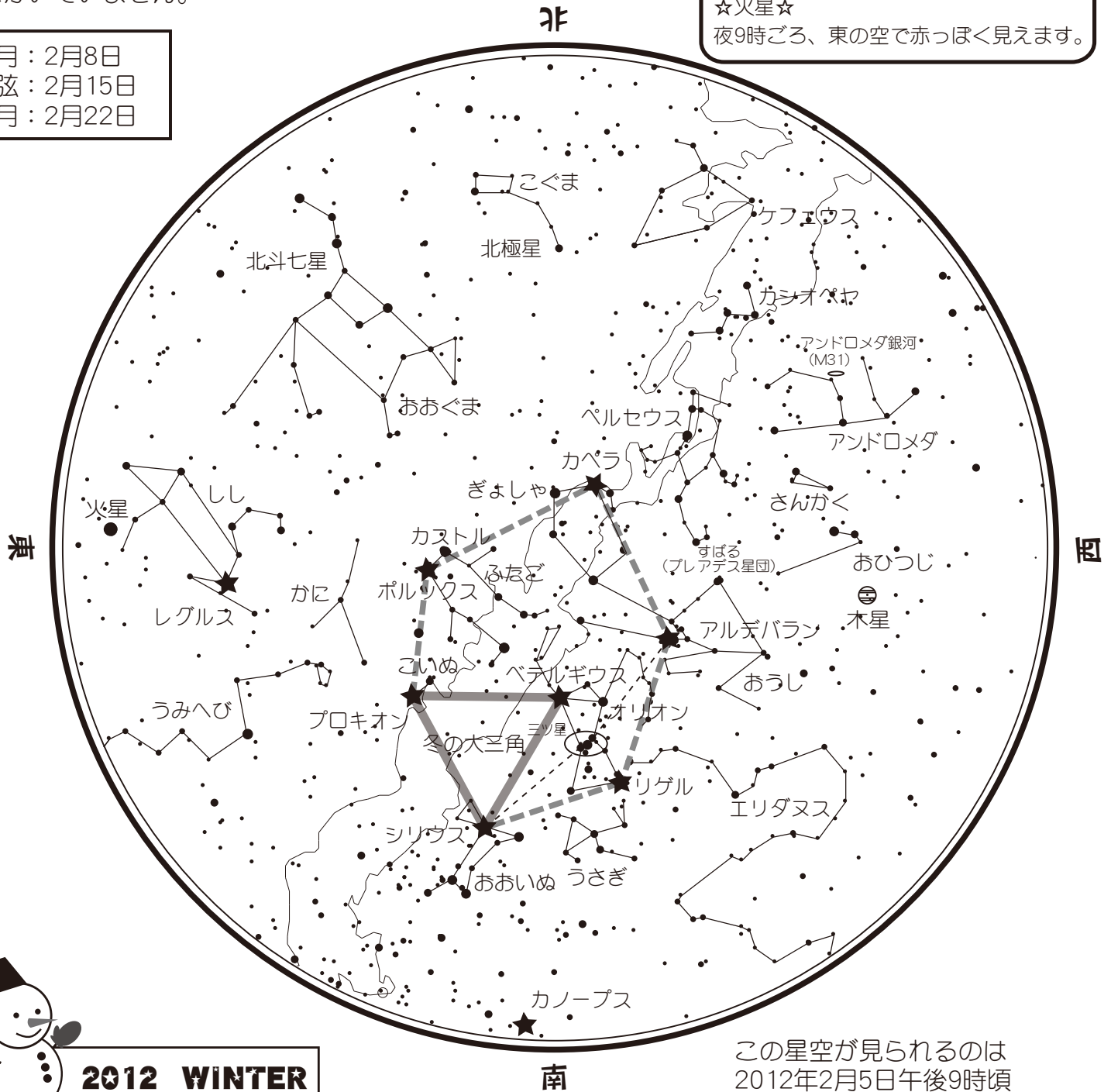


# ★ 姫路で見る2月前半の星空 ★

図の中心が頭の真上(天頂)、まわりの円が地平線です。  
この星図を見るときには見ている方向の方位を下にして下さい。  
★は一等星を表しています。  
月はかいていません。

- ☆木星☆  
夕方、南西の空で明るく見えます。
- ☆金星☆  
夕方、西の空で一番明るく見えます。
- ☆火星☆  
夜9時ごろ、東の空で赤っぽく見えます。

満月：2月8日  
下弦：2月15日  
新月：2月22日



**2012 WINTER**

この星空が見られるのは  
2012年2月5日午後9時頃  
2012年2月20日午後8時頃です。

立春を迎えた2月、冬の星座や金星、木星に続いて、春の星座と火星も見えるようになります。  
南の空には、リボンのような形が目印のオリオン座が見えます。オリオン座には二つの一等星、赤色のベテルギウスと青色のリゲルが輝きます。オリオンは二匹の犬、おおいぬ座とこいぬ座を連れています。オリオン座のベテルギウス、おおいぬ座のシリウス、こいぬ座のプロキオンを線で結ぶと冬の大三角ができあがります。  
また、オリオン座の三つ星を線で結んでのばすと、一等星アルデバランとおうし座が見つかります。おうしの肩の部分に見える星団「すばる」は、目の良い方で5~7個の星を見ることが出来ます。  
天頂付近に見えるぎょしゃ座は、五角形と一等星のカペラが目印です。その隣には、銀色の二等星カストルと金色の一等星ポルックスが仲良く並んだ、ふたご座が見えます。  
夜遅くなると、かに座やしし座など春の星座も見えますので、明るい火星と合わせて探してみましよう。